

ある数理職員の
一日

年金局 北山 卓矢 (係員)

簡単な業務紹介

平成31年は公的年金の財政検証を行う年です。そのため現在は財政検証に向けての作業がメインとなります。財政検証について詳細はP12をご覧ください。

私の
主な仕事

- 基礎数・基礎率と呼ばれる数値の作成
- 推計プログラムの改修
- 財政検証に関する広報業務
- 課の窓口業務（他課から来る依頼の対応等）

9

登庁 (9:00)

若手職員は9時登庁です。電話番号で8時30分に出勤することもあります。登庁後は、係内にメールで今日及び今後のスケジュールを共有します。

10

基礎率の作成 (10:00~)

基礎率の作成をエクセル上で行いました。作成に当たっては、制度改正の影響等を考慮しなければならず、数理的素養だけではなく、年金制度の知識も必要となります。

11

総務課より確認依頼 (11:00~)

総務課より年金に関する資料の確認依頼が今日締めで来ました。課長まで相談し、軽微な修正を行い総務課に回答しました。なお、総務課は年金局をとりまとめている課であり、ここから作業依頼が来ることが多いです。

昼
休み

昼食 (12:00~)

今日は晴れているので、外で昼食をとりました。



13

電話対応 (13:30~)

一般の方から平成26年財政検証の収支見通しの見方について問い合わせがあり、財政検証結果レポートを見ながら回答しました。

14

基礎率の課内報告 (14:00~)

以前作成した基礎率の課内報告を行いました。この日は課長等から了承を得ました。なお、了承を得ることができない場合は、宿題をいただく形になり、係内で相談した後もう一度練り直し、課内報告を行います。

15

プログラム改修 (15:30~)

財政検証に向けてプログラム改修及び出力結果の確認を繰り返し行います。プログラミングの知識以外にも、年金制度の知識や数理的素養が必要になります。

16

上司に相談 (16:30~)

プログラム改修で不明な点があり上司に相談しました。すると上司より考え方等を教えてもらいました。自分はまだまだ未熟だと思いました。

17

広報業務 (17:30~)

財政検証に関する広報業務で、最新の情報を提供するために新しい図表を作成しました。



18

退庁 (18:30)

特に急ぎの案件が何もないので退庁しました。国会で質問が当たった時等は退庁時間が遅くなることはありますが、帰れるときは早く帰るように心がけています。



カワハギです。

休日

暖かい時期は神奈川方面で魚釣りをしています。寒い時期は近所の銭湯に行っています。